

座談会の開催報告

東田地区 【神谷県議と地域を語る会】

日時 令和4年11月30日(木)
18:30~19:30
会場 東田ハローホール 1階和室

東田地区在住の12名にお集り頂き、地域の課題や、リニア新幹線開通後の地域の交通、少子化対策について話し合うことができました。



下山地区 【青年部座談会 in 下山】

日時 令和5年2月12日(日) 18:00~19:15
会場 下山交流館 11会議室

下山地区青年部メンバーから地域に関する質問があり、少子化対策や住宅・観光について話し合うことができました。



千足地区 【第3回 青年部座談会 in 千足】

日時 令和5年7月1日(土) 14:00~16:00
会場 千足区民会館

地区役員の皆様と子ども会の女性の方18名にお集り頂き、子どもの遊び場や通学路、送迎について多くの想いを頂きました。



神谷県議と語りませんか？

青年部座談会を開催しませんか？ ご希望の地区はお問い合わせください。
【お問い合わせ先】 TEL (0565) 77-2001

神谷かずとしを囲む親睦ゴルフ大会

令和5年11月21日(日)
ロイヤルカントリークラブ下山コース

今後の後援会行事予定

神谷かずとし 賀詞交換会

令和6年1月3日(水)

神谷かずとし後援会 2024年 伊勢神宮参詣の旅

令和6年1月18日(土)・19日(日)

新型コロナウイルス感染に伴う状況により、開催中止となる可能性があります

情報発信中!

神谷かずとし ホームページ リニューアルしました!

ブックマークはお済みですか?



後援会公式 LINE

ホームページからも追加できます



お気軽にお立ち寄りください。



神谷かずとし後援会事務所

〒471-0841 豊田市深田町1丁目81番地
TEL (0565) 77-2001 FAX (0565) 77-7304

大地

daichi

発行所 神谷かずとし後援会
〒471-0841 豊田市深田町1丁目81番地
TEL (0565) 77-2001 FAX (0565) 77-7304
発行責任者 奥田清仁
発行日 令和5年8月19日



2期目当選!
ご支援ありがとうございます

ごあいさつ

4月の統一地方選挙におきまして、選挙戦としては無投票でしたが2期目の当選をさせていただきました。改めてご支援いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

立候補にあたり掲げたスローガンは「地域主義! 水と緑と豊田プライド。」でした。現在の豊田市の繁栄は、地域と企業の共存共栄という「地域主義」を貫いた先人たちの努力によって成り立っています。豊田市が将来にわたって持続して発展していくためには、「地域主義」の理想を忘れてはなりません。「水と緑」豊かな田園、山里の風景は何百年も続く、日本のふるさとの原風景であり、孫子の代まで引き継がなくてはならない財産であり「水と緑」を守るとは、人の生命財産を守ることであります。

アフターコロナを迎え、これからの社会生活をどう立て直していくのか、深刻な人口減少社会を迎え、地域をどう維持していくのか、課題は山積しています。令和5年度県議会では、福祉医療常任委員会の委員長を拝命し、カーボンニュートラル調査特別委員会にも所属し、様々な課題に取り組んでまいります。

地域課題につきましても、地域の皆様方のご意見ご要望を伺い、国・県・市と連携をとりながら課題解決に向けて汗を流してまいります。引き続きご指導ご鞭撻をお願いいたします。

神谷かずとし



会長のご挨拶

日頃は神谷かずとし後援会の活動にご理解とご支援を頂き誠にありがとうございます。先の統一地方選挙におきましては、おかげさまで無投票という結果ではありましたが、2期目の当選をさせて頂き皆様には重ねて感謝申し上げます。未だ安心は出来ませんがようやく新型コロナウイルス感染症も収まってきており、以前の日常生活も取り戻しつつあるように思います。しかしながら、ロシアのウクライナ侵攻は未だ終結の糸口も見えず、世界情勢も非常に不安定な状況です。また、国内ではエネルギー価格の高騰と物価高、地震や豪雨災害など不安を感じる事も多いのではないかと思います。神谷県議におかれましては2期目として地域の皆様が安心して暮らせる、若者が将来に希望を持って働けるまちづくりのために、より一層活躍して頂ける事を期待したいと存じます。



神谷かずとし後援会 会長 奥田 清仁

県政 レポート

地域活動報告 (抜粋)



道路

バイパス整備

- ① 衣浦豊田道路 (国道 155 号豊田南バイパス)
12.9km (駒場町～逢妻町)
事業着手：1973 年度
- ② 衣浦豊田道路 (国道 153 号豊田北バイパス)
6.8km (逢妻町～勘八町)
事業着手：2006 年度
- ③ 国道 153 号 (伊勢神改良)
2.4km (明川町～小田木町)
事業着手：2012 年度
- ④ 国道 301 号 (松平バイパス)
3.1km (大内町～松平志賀町)
松平トンネル開通 (2021 年 3 月)
事業着手：2013 年度

道路拡張

- ⑤ 国道 473 号 (和合拡幅)
3.1km (黒坂町～神殿町)
事業着手：2007 年度
- ⑥ 国道 301 号 (益富拡幅)
1.9km (松平志賀町～野見山町)
事業着手：2021 年度

河川

- ① 逢妻女川改修事業
河川拡幅・橋梁改築
事業期間：2014～2044 年度
- ② 逢妻男川改修事業
河川拡幅・橋梁改築
事業期間：2014～2044 年度
- ③ 明治用水頭首工地区土地改良施設
突発事故復旧事業
明治用水頭首工の復旧
事業期間：2022～2025 年度

産業

- ① 豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業
用地造成：2021 年 3 月
施設建設：2024 年 3 月供用開始予定 (トヨタ自動車㈱実施)
- ② サービスロボット実証実験
施設管理やイベントで活躍する案内や清掃、消毒、調理
ロボットなどの実証実験・デモンストレーション
実施時期：2022 年 12 月 17 日
実験場所：豊田スタジアム



- ③ 東邦ガス水素ステーション
豊田市産地再エネ価値利用
水素供給プロジェクト
事業開始：2022 年 1 月 24 日

スポーツ

- ① 第 20 回アジア競技大会 (2026/ 愛知・名古屋)
会期：2026 年 9 月 19 日～10 月 4 日 (16 日間)
主催：アジア・オリンピック評議会 (OCA)
会場：①矢作川カヌースラロームコース (カヌー・カヤック)
(予定) ②豊田スタジアム (サッカー)
③愛知県総合射撃場 (射撃)
④スカイホール豊田 (卓球)
- ② 第 5 回アジアパラ競技大会 (2026/ 愛知・名古屋)
会期：2026 年 10 月 (7 日間想定)

環境

- ① 矢作川カーボンニュートラルプロジェクトの推進
カーボンニュートラルの実現に向け、“水循環”をキーワードに、
総合的かつ分野横断的にあらゆる施策を推進
着手：2021 年 9 月
2023 年度：「推進協議会」及び「分科会」による施策の具体化
- ② 豊田加茂総合庁舎・豊田加茂福祉相談センター
集約化整備事業
事業期間：2023～2026 年度 (予定)

教育

- ① 中高一貫教育制度導入
◆衣台高校 (2025～2026 年度導入予定)
外国にルーツのある生徒対象
◆豊田西高校 (2026 年 4 月開校予定)
併設型中高一貫教育の導入
中学用校舎と小体育館の整備
- ② 定時制・通信制教育
アップデートプラン
◆豊田西高校 (2026 年 4 月開校予定)
夜間定時制高校に「夜間中学」を設置
◆豊野高校 (2025 年 4 月開校予定)
通信制のスクーリングを行うサテライト校、
小規模の昼間定時制・単位制を学内に設置
- ③ 県立高等学校新コースの設置
◆足助高校 (2023 年 4 月)
観光ビジネスコースの設置
教室改修・備品整備
- ④ 西三河北部地区新設特別支援学校の整備
三好特別支援学校の教室不足の解消
校舎・体育館・プール・バスステーションなどの整備
場所：豊田市亀首町地内
2027 年 4 月開校予定

愛知県の事業

1. 交通ネットワークの充実

- 高速道路、新幹線、名古屋港、中部国際空港など、
陸・空・海の優れた交通条件
◆バイパスの整備・拡幅事業
- リニア中央新幹線 (東京～名古屋間を 40 分) が開業予定
◆名古屋駅から鉄道ネットワークの充実強化
名鉄三河線の一部複線化などにより、名古屋駅～豊田市
中心部駅間などの所要時間を短縮

2. 愛知県の 大型事業・プロジェクト

- FIFA 世界ラリー選手権ラリージャパン (2023 年)
- 第 20 回アジア競技大会 (2026/ 愛知・名古屋)…①
- 第 5 回アジアパラ競技大会 (2026/ 愛知・名古屋)…②

3. 産業首都あいち

- 世界一の自動車産業の集積
◆ゼロエミッション自動車の為のインフラ整備
水素ステーション整備…③
◆豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業
トヨタ自動車㈱の研究開発拠点の用地造成…①
- ロボット・工作機械産業の集積
◆サービスロボットの实証実験…②

4. 「休み方改革」プロジェクト

- 2023 年度から、休み方改革を通じ、国民全体の
ワーク・ライフ・バランスの充実と生産性
向上による日本経済の活性化の実現を目指す
愛知県独自のプロジェクト。
◆あいち県民の日 (11 月 27 日)
あいちウィークにおけるイベントの開催
◆休暇を取得しやすい職場環境づくり
◆家族と子どもと一緒に過ごせる仕組みづくり
・「県民の日学校ホリデー」の創設・実施
・「ラーケーションの日」(校外学習活動の日)の創設・
導入に向けた環境整備